

00 税務署長 平成 29 年分の 所得税及び復興特別所得税の確定申告書B

住所: XXX-XXXX, 個人番号: XXXXXXXXXX, フリガナ: コクセイ タロウ, 氏名: 国税 太郎, 職業: 00卸売業 国税商店, 世帯主の氏名: 国税太郎, 生年月日: 3 26 08 01, 電話番号: XX-XXXX-XXXX

Table with columns for '収入金額等' (Income) and '所得金額' (Taxable Income). Rows include business income (231,800,000), real estate (1,345,000), dividends (560,000), and various deductions (230,000).

Table with columns for '税金の計算' (Tax Calculation) and 'その他の' (Others). Rows include taxable income (1,643,900), tax amount (3,888,870), and final tax payable (1,172,300).

第一表 (平成二十九年分以降用) 復興特別所得税額の記入をお忘れなく。納管 事業 住民 資産 総合 分離 計算 通信日付印 年月日 一連番号

Stamp area for tax agent (税理士) and checkboxes for filing methods (e.g., 税理士法第30条の書面提出有).

Stamp area for tax office (整理欄) and checkboxes for filing methods (e.g., 整理番号).



平成 29 年分の 所得税及び復興特別所得税の確定申告書 B

整理番号

FA0077

住所: 〇〇市△△町X-XX-X
氏名: 国税太郎

所得から差し引かれる金額に関する事項

Table with 10-20 rows detailing tax deductions: 雑損控除 (火災), 医療費控除, 社会保険料控除, 生命保険料控除, 地震保険料控除, 寄附金控除, etc.

所得の内訳 (所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)

Table with 4 columns: 所得の種類, 種目・所得の生ずる場所又は給与などの支払者の氏名・名称, 収入金額, 所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額

雑所得 (公的年金等以外)、総合課税の配当所得・譲渡所得、一時所得に関する事項

Table with 5 columns: 所得の種類, 種目・所得の生ずる場所, 収入金額, 必要経費等, 差引金額

特例適用条文等

措法10の3
平成23年12月1日居住開始

事業専従者に関する事項

Table with 7 columns: 事業専従者の氏名, 個人番号, 続柄, 生年月日, 従事月数・程度・仕事の内容, 専従者給与(控除)額

住民税・事業税に関する事項

Table with 7 columns: 扶養親族の氏名, 個人番号, 続柄, 生年月日, 別居の場合の住所, 寄附金税額控除

Table with 4 columns: 氏名, 配偶者の氏名, 生年月日, 扶養控除額

Table with 7 columns: 事業専従者の氏名, 個人番号, 続柄, 生年月日, 従事月数・程度・仕事の内容, 専従者給与(控除)額

第二表 (平成二十九年分以降用) 第二表は、第一表と一緒に提出してください。源泉徴収票、国民年金保険料や生命保険料の支払証明書など申告書に添付しなければならない書類は添付書類台紙などに貼ってください。



【記載例（収支内訳書 1 ページ）】

収支内訳書にマイナンバー（個人番号）の記入は不要です。

FA0313

令和 01 年分収支内訳書（農業所得用）

あなたの本年分の農業所得の金額の計算内容をこの表に記載して確定申告書に添付してください。

主な農産物・畜産物などを記入します。  
例：米作農業、果樹栽培農業など

提出用  
(令和元年分以降用)

この収支内訳書は機械で読み取りますので、黒のボールペンで書いてください。

住所	△△市〇〇町X-XXX	業種名	〇〇農業	事務所所在地	
フリガナ氏名	コクゼイ タロウ 国税 太郎	農園名	国税農園	氏名(名称)	
		電話番号	XX-XXXX-XXXX	電話番号	

令和 2 年 3 月 2 日

(自 1 月 1 日 至 12 月 31 日)

科目	金額(円)	科目	金額(円)
収入金額		修繕費	125000
① 販売金額	8957000	①	
家事消費金額	275000	② 動力光熱費	270515
②		②	
事業消費金額	27000	③ 作業用衣料費	36000
③		③	
雑収入	27000	④ 農業共済掛金	18000
④		④	
小計(①+②+③)	9259000	⑤ 荷造運賃手数料	82000
④		⑤	
農産物の期首棚卸高	145000	⑥ 土地改良費	18000
⑤		⑥	
期末棚卸高	164300	⑦ 共販諸掛	393426
⑥		⑦	
計(④-⑤+⑥)	9278300	⑧ 雑費	63000
⑦		⑧	
雇人費	290000	⑨ 農産物以外の期首棚卸高	342900
⑧		⑨	
小作料・賃借料		期末棚卸高	306000
⑨		⑩	
減価償却費	176986	経費から差し引く果樹牛馬等の育成費用	100000
⑩		⑪	
貸倒金		小計(⑩-⑪)	3661491
⑪		⑬	
利子割引料	133600	経費計(⑧-⑬)	4262077
⑫		⑭	
租税公課	72150	専従者控除前の所得金額(⑦-⑭)	5016223
⑬		⑮	
種苗費	84000	専従者控除	1360000
⑭		⑯	
素畜費	429000	所得金額(⑮-⑯)	3656223
⑮		⑰	
肥料費	538000	⑰のうち、肉用牛について特例の適用を受ける金額	
⑯		⑱	
飼料費	375000		
⑰			
農具費	286000		
⑱			
農業衛生費	347500		
⑲			
諸材料費	587000		
⑳			

○雇人費の内訳

氏名・住所又は作業名	日数	現金 現物	合計	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額
培養土消毒	延日 16	80,000 13,000	93,000	0
みかん摘果	26	130,000 21,000	151,000	0
その他(8人分)	8	40,000 6,000	46,000	0
計	50	250,000 40,000	290,000	0

○小作料・賃借料の内訳

支払先の住所・氏名	小作料、賃借料等の別	面積・数量	支払額
		a・kg	円

○事業専従者の氏名等

氏名(年齢)	続柄	従事月数
国税春子(48歳)	妻	12月
〃 和男(21歳)	子	12
( 歳)		
( 歳)		
延べ従事月数	24	

【税務署整理欄】

⑱



【記載例（収支内訳書2ページ）】

○収入金額の明細

令和元年分以降用	農産物等の種類品名等	作付面積 (飼育頭羽数)	販売金額	家事消費 事業消費 金額	農産物の棚卸高				農産物等の種類品名等	作付面積 (飼育頭羽数)	販売金額	家事消費 事業消費 金額	農産物の棚卸高					
					期首		期末						期首		期末			
					数量	金額	数量	金額					数量	金額	数量	金額		
田	水稻	120 <sup>a</sup>	1,380,000 <sup>円</sup>	195,000 <sup>円</sup>	600 <sup>kg</sup>	145,000 <sup>円</sup>	680 <sup>kg</sup>	164,300 <sup>円</sup>	特	きゅうり	600 <sup>m</sup>	1,337,000 <sup>円</sup>	6,000 <sup>円</sup>					
									殊	トマト	600	1,408,000	4,000					
	自家用野菜	5		60,000					設									
										④小計	1,200	2,745,000	10,000					
	はくさい	40	1,624,000	3,000					農産物計	227 <sup>a</sup>	7,832,000	275,000		⑤	145,000		⑥	164,300
	レタス	10	663,000	2,000					(A+B)									
畑	甘夏みかん	40	1,420,000	5,000					畜産物	肉豚	25 <sup>頭羽</sup>	1,125,000						
									その他									
									④小計		1,125,000							
	④小計	215	5,087,000	265,000		145,000		164,300	合計		①	8,957,000	②	275,000		合計	③	27,000

○減価償却費の計算

減価償却資産の名称等 (繰延資産を含む)	面積 又は 数量	取得 (成熟) 年月	① 取得価額 (償却保証額)	② 償却の基礎 になる金額	償却 方法	耐用 年数	③ 償却率 又は 改定償却率	④ 本年中の 償却 期間	⑤ 本年分の 普通償却費 (②×③×④)	⑥ 特別 償却費	⑦ 本年分の 償却費合計 (⑤+⑥)	⑧ 事業専 用割合	⑨ 本年分の必要 経費算入額 (⑦×⑧)	⑩ 未償却残高 (期末残高)	摘要
金属造畜舎	40m <sup>2</sup>	H31.4	1,240,000 <sup>円</sup>	1,240,000 <sup>円</sup>	定額	19	0.053	9/12	49,290 <sup>円</sup>	—	49,290 <sup>円</sup>	100%	49,290 <sup>円</sup>	1,190,710 <sup>円</sup>	
耕うん機	1台	R1.9	450,000 (39,060)	450,000	定率	7	0.286	4/12	42,900	—	42,900	100	42,900	407,100	
甘夏みかん樹	40a	H18.1	520,000	494,000	旧定額	30	0.034	12/12	16,796	—	16,796	100	16,796	292,266	
一括償却資産	—	R1.	180,000	180,000	—	—	1/3	—/12	60,000	—	60,000	100	60,000	120,000	
かんがい用配管	1	H19.1	800,000	40,000	—	—	—	12/12	8,000	—	8,000	100	8,000	24,000	均等償却
計									176,986	—	176,986		⑩	176,986	2,034,076

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ④欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

○果樹・牛馬等の育成費用の計算（販売用の牛馬、受託した牛馬は除きます。）

果樹・牛馬等の名称	取得・生産・定植等の年月日	① 前年から の繰越額	育成費用の明細					④ 本年中に成 熟したものの 取得価額	⑤ 翌年への 繰越額 (④+③-①)	⑥、⑦、⑧の 欄の金額の 計算方法
			② 本年中の 種苗費、種付 料、素畜費	③ 本年中の 肥料、農薬等 の投下費用	④ 小計 (②+③)	⑤ 育成中の果 樹等から生じ た収入金額	⑥ 本年に取得 価額に算入す る金額(④-⑤)			
甘夏みかん樹 (20a)	25.11	275,000 <sup>円</sup>	—	100,000 <sup>円</sup>	100,000 <sup>円</sup>	40,000 <sup>円</sup>	60,000 <sup>円</sup>	—	335,000 <sup>円</sup>	
計		275,000	—	100,000	⑦	100,000	40,000	60,000	335,000	

◎本年における特殊事情

--